

## ダイワ短期国際機関債ファンド(毎月分配型)ー成長の絆ー 設定後の運用状況について

2015年2月5日

平素は、「ダイワ短期国際機関債ファンド(毎月分配型)ー成長の絆ー」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。  
基準日(2015年1月30日)現在の運用状況についてお知らせいたします。

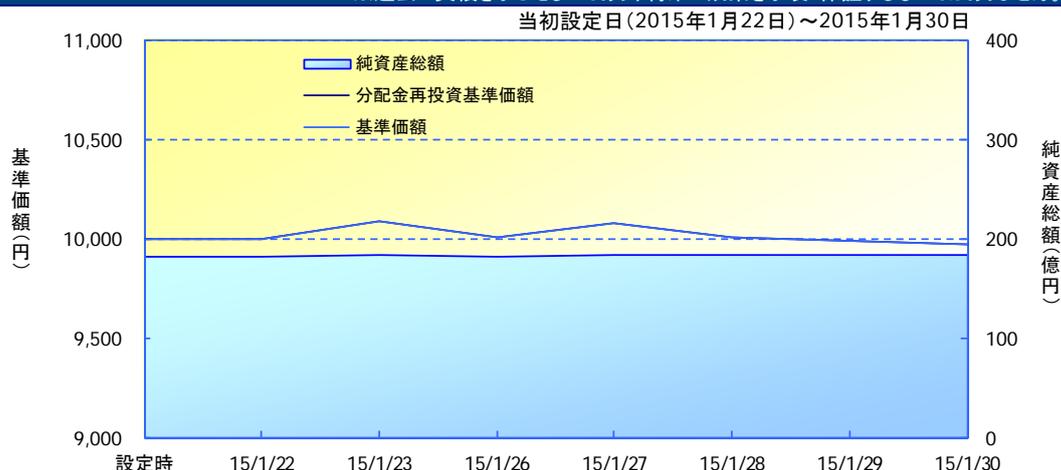
◀基準価額・純資産の推移▶ ※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

2015年1月30日現在

基準価額	9,971 円
純資産総額	183億円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	----
3カ月間	----
6カ月間	----
1年間	----
3年間	----
5年間	----
年初来	----
設定来	-0.3 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

◀主要な資産の状況▶ ※比率は、純資産総額に対するものです。

資産別構成		
資産	銘柄数	比率
外国債券	37	94.5%
コール・ローン、その他※		5.5%
合計	37	100.0%

※外貨キャッシュ、経過利息等を含みます。

債券 格付別構成		
格付別	合計100.0%	
	比率	
AAA	100.0%	
AA	---	
A	---	
BBB	---	
BB	---	
B以下	---	

債券 ポートフォリオ特性値	
直接利回り(%)	7.5
最終利回り(%)	7.5
修正デュレーション	1.1
残存年数	1.2

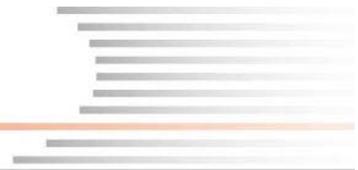
通貨別構成		
通貨	合計100.0%	
	比率	
トルコリラ	19.8%	
南アフリカ・ランド	19.7%	
メキシコ・ペソ	14.8%	
インド・ルピー	14.5%	
インドネシア・ルピア	10.4%	
ブラジル・レアル	10.0%	
ナイジェリア・ナイラ	5.4%	
ポーランド・ズロチ	4.8%	
日本円	0.7%	

※債券 格付別構成の比率は、債券ポートフォリオに対するものです。  
 ※格付別構成について、海外発行体はMoody's、S&Pの格付けの高い方を採用し、算出しています。

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>



組入上位10銘柄				合計47.8%
銘柄名	通貨	利率(%)	償還日	比率
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	トルコ・リラ	10.75	2015/09/10	6.8%
INTL. FIN. CORP.	南アフリカ・ランド	6.25	2016/01/15	6.7%
INTL. FIN. CORP.	インド・ルピー	7.75	2016/12/03	5.5%
INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	メキシコ・ペソ	8.67	2015/10/07	5.5%
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	ポーランド・ズロチ	2.125	2015/08/05	4.7%
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	メキシコ・ペソ	4.625	2015/11/17	4.4%
INTL. FIN. CORP.	トルコ・リラ	9	2017/01/30	3.9%
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	ブラジル・レアル	7	2015/04/13	3.7%
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	南アフリカ・ランド	6.25	2016/11/04	3.4%
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	インド・ルピー	6	2016/03/03	3.2%

※比率は、純資産総額に対するものです。

## 《ファンドマネージャーのコメント》

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

### ■市場環境

当ファンドの設定後、ECB(欧州中央銀行)が量的緩和を決定したこともあり、世界の金融市場は緩和的な環境となっています。新興国通貨については、トルコ・リラが中央銀行による利下げ観測を背景に軟調に推移する一方、ナイジェリア・ナイラが堅調に推移する等、まちまちな動きとなりました。

### ■運用状況

ファンドの運用にあたっては、新興国通貨建ての国際機関債に投資を行い、ポートフォリオを構築しています。1月30日現在、当ファンドにおける債券の組入比率は94.5%、組入銘柄数は37銘柄となっています。

組み入れ通貨はアジア地域では、インド・ルピー、インドネシア・ルピア、欧州地域では、トルコ・リラ、ポーランド・ズロチ、中東・アフリカ地域では南アフリカ・ランド、ナイジェリア・ナイラ、中南米地域では、メキシコ・ペソ、ブラジル・レアルとしており、各地域へおむね均等になるように投資しています。

また、債券ポートフォリオでは、償還までの期間が短いものを中心に投資し、全体での修正デュレーションは1.1(年)と金利変動リスクを抑えております。

ファンド設定日(2015年1月22日)から1月30日までのファンド騰落率は、投資している債券の利息収入や価格の値上がりはプラスに寄与しましたが、円高の進行を背景とした為替要因によって▲0.3%となりました。

### ■今後の見通し

新興国の債券市場は、今後米国の利上げ開始への警戒感が強まる局面で、影響を受ける可能性があります。しかし、欧州やその他の多くの国では金融緩和的な政策運営が行われており、世界の金融市場は当面緩和的な環境が維持されると想定しています。

新興国の金利は先進国を大きく上回る水準となっています。そのため、市場が安定し投資家のリスクセンチメントが安定する局面となれば、利回りの高い新興国の債券と通貨に注目が集まると考えています。

当ファンドは、新興国通貨建ての国際機関債に投資することにより、信用度の高いポートフォリオ構築を行います。また、金利変動リスクに対してはデュレーションを短期に維持することで、為替変動リスクについては通貨の地域分散を行うことで、リスクの抑制を図って運用を行ってまいります。

以上

## ◀ 収益分配金に関する留意事項 ▶

- ◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

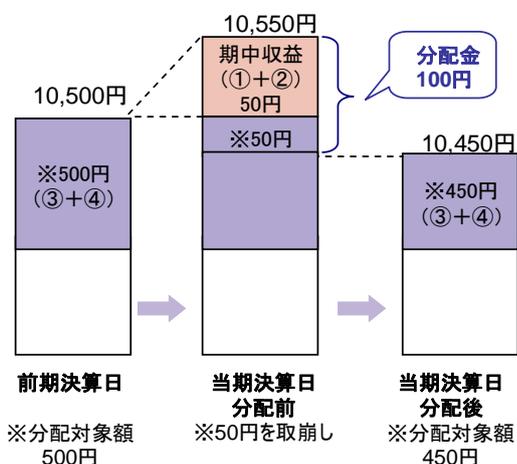
投資信託で分配金が支払われるイメージ



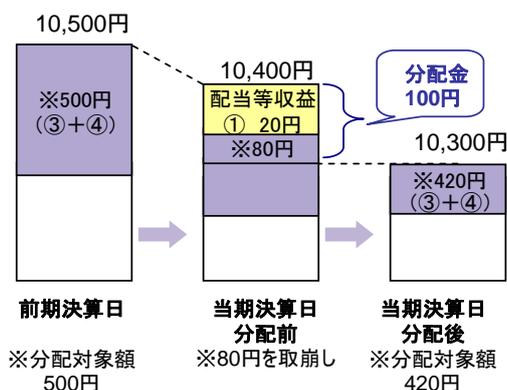
- ◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

### 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

#### 前期決算日から基準価額が上昇した場合



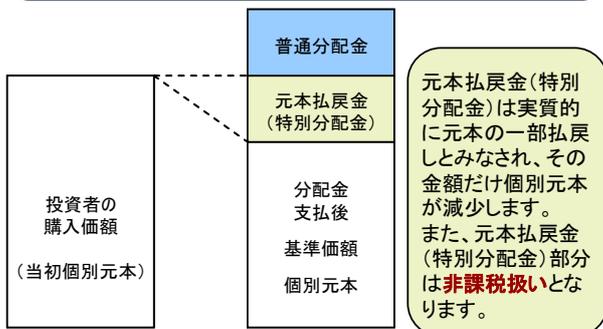
#### 前期決算日から基準価額が下落した場合



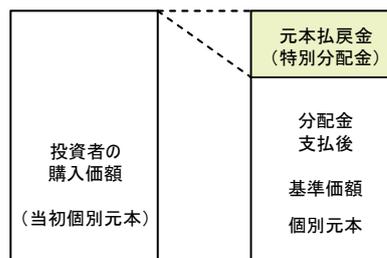
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

- ◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

#### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



#### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。  
 元本払戻金：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の(特別分配金)額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

## ダイワ短期国際機関債ファンド(毎月分配型)ー成長の絆ー

### ファンドの目的・特色

#### ファンドの目的

- 国際機関が発行する新興国通貨建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

#### ファンドの特色

1. 国際機関が発行する新興国通貨建債券に投資します。
    - 投資する債券は国際復興開発銀行(世界銀行)が発行する債券および取得時において同機関と同等以上の格付けを有する債券とします。
    - 通貨の地域配分にあたっては、欧州地域、中東・アフリカ地域、アジア地域および中南米地域の4地域へ均等とすることをめざします。
    - 地域ごとに、各国の金利水準、経済情勢、流動性等を勘案して複数通貨を選定することを基本とし、市場動向を勘案して配分します。なお、組入通貨は、適宜見直しを行いません。
    - ポートフォリオの修正デュレーションは、2年以内とすることを基本とします。
    - 為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。
  2. 毎月21日(休業日の場合翌営業日)に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行いません。
  3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行いません。
    - マザーファンドは、「ダイワ短期国際機関債マザーファンド」です。
- ※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

### 投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。**したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。**

「公社債の価格変動(価格変動リスク・信用リスク)」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

※NDF取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

### ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限)3.24%(税抜3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
運用管理費用 (信託報酬)	年率1.4472% (税抜1.34%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

販売会社:

**大和証券**  
Daiwa Securities

設定・運用:

**大和投資信託**  
Daiwa Asset Management

商号等

大和証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

商号等

大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

日本証券業協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

加入協会

一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会